

城陽市障がい者自立支援協議会

第 13 回 聴覚言語障がい支援部会報告書

報告者 部会長 聴覚障害者生活支援センター は一もにい 山崎 伸治

標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成 25 (2013) 年 1 月 9 日 午前 10 時～12 時
場 所	福祉センター 第 2 会議室
出席者	城陽市福祉課 相談支援事業所 は一もにい 手話通訳者の会・要約筆記奉仕委員会・手話サークル・要約筆記サークル 城陽ろうあ協会・城陽市難聴者協会
検討課題	支援マップ試作版の評価 (第 2 回) 市役所窓口で試験的に筆談ボードが設置されたことの報告

【議事録】

1. 市役所職員より報告

市役所の窓口対応時に筆談ができるように、試験的に筆談ボード (A4 サイズ) と耳マークを国保課、福祉課、高齢介護課に設置した。平成 25 年 4 月～各課に設置し順次広げていきたい。

2. 「防災マニュアル」前回の会議後に追加した点を報告

- (1) 注記「※ 2 屋外の避難場所 (広場) も兼ねています。」を第 1 段階～第 3 段階まで全てに加えた。
- (2) 「は一もにい」の情報発信について詳細を記載した。
- (3) 携帯電話会社が提供するエリアメールについて記載した。
- (4) 各携帯電話会社の「災害伝言板」、「災害用伝言ダイヤル」について記載した。
- (5) 非常持ち出し品の修正

3. 今回追加した点を含めた「防災マニュアル」についての意見

- (1) 字が小さくて見え難いところがある。
- (2) 非常持ち出しに「ゴミ袋」「包装フィルム (ラップ)」も記載が必要。
- (3) 字ばかりだと読むのが嫌になるので、カットが入るのがよい。
- (4) 避難場所でのコミュニケーションのカットは引用ではなくオリジナルなものにする。

* 支援マップの作成から防災マニュアルまで 2 年間続けてきた、3 月末には完成させ 4 月には配布予定

4. 校区社協の備蓄品について

どこの校区社協にもあるのは炊き出し用の用具と工具類。他のものは行政に任せているとのこと。

5. その他

2 月に開催される『災害時視聴覚障がい者支援リーダー養成講座』の案内を配布。
養成講座の対象者が支援者だけで、当事者が含まれておらず今回は希望者なし。

